



photo: Ai Hirano



撮影:岡本千尋

vol. 1 振付家・ダンサー
北村成美
Kitamura Shigemi

通称、なにわのコレオグラファーしげやん。6歳よりバレエを始め、1992年英国ラバンセンターにて振付を学ぶ。「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」をモットーに国内外でソロダンス作品を上演するほか、日本各地で市民参加による大型コミュニティダンス作品を発表。小・中・高校・特別支援学校・福祉施設はもちろん、ショッピングモール、ご家庭の居間、廃屋、電車、海、山、いつでもどこでもどなたとでも踊ることをライフワークとしている。劇団やダンスカンパニーへの振付・音楽家や美術家との共同製作・CM振付や映像作品など数多く取り組む。2004年より障がいのある人もない人も一緒に舞台をつくる「湖南ダンスカンパニー」ディレクターを務める。平成15年度大阪舞台芸術新人賞、平成22年度滋賀県文化奨励賞を受賞。一般財団法人地域創造ダンス活性化支援事業登録アーティスト。

vol. 2 ダンサー・振付家
アオキ裕キ (新人Hソケリッサ!)
Aoki Yuuki

ダンスグループ。振付家アオキ裕キが「生きることに日々向き合う身体」を求め、路上生活経験を持つ参加者を集めた活動。2005年よりメンバーを募り、第一回公演「新人Hソケリッサ!」を2007年に行う。近年では2017年~2018年に亘り、東京近郊の屋外全13カ所に渡るパフォーマンス「日々荒野」ツアーを開催。ブラジル、リオ五輪プログラム、セラブラ「With one voice」等参加。コニカミノルタソーシャルデザインアワード2016、グランプリ受賞。活動を追ったドキュメンタリー映画「ダンシング・ホームレス」全国上映中。ソケリッサ!ホームページ <http://sokerissa>。



photo by bozzo



photo: Ai Hirano

vol. 3 振付家・ダンサー・俳優
北尾 亘 (Baobab)
Kitao Wataru

幼少期よりミュージカルを中心に舞台芸術に関わり、クラシックバレエからストリートダンスまで多様なジャンルを経験。2009年ダンスカンパニー「Baobab」を旗揚げ、全作品の振付・構成・演出を担う。単独公演ほか国内外のフェスティバルに参加。振付家として、木ノ下歌舞伎やKUNIO、ロコなど舞台作品のほか、NHK連続テレビ小説『半分、青い。』などTVドラマ、CM、映画にも振付を提供。ダンサー・俳優として、近藤良平、多田淳之介、杉原邦生、山本卓卓などの作品に出演。俳優4人の演劇ユニット「さんびん」メンバーとしても活動。また、日本全国でWS講師やアウトリーチ活動、市民参加作品創作などを展開しダンスの普及活動にも積極的に取り組む。尚美学園大学・桜美林大学非常勤講師。横浜ダンスコレクション2018 コンペティション「ベストダンサー賞」、ベッシー賞(ニューヨーク・ダンス&パフォーマンス賞)「OUTSTANDING PERFORMER部門」にノミネートほか、多数受賞。

vol. 4 振付家・ダンサー
セレノグラフィカ
隅地 菜歩+阿比留修一
Sumiji Maho / Abiru Shuichi

1997年隅地菜歩と阿比留修一によって結成し、関西を拠点に活動を展開。デュエットの創作を基軸に方法論の確立と解体を続行、現在に至る。カンパニーカラーとして、多様な解釈を誘発する不思議で愉快な作風、緻密でどこかコミカルな身体操作が挙げられる。隅地のTOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2005「次代を担う振付家賞」受賞後はリヨン、パリ、ロンドン、釜山、パースなどで作品を上演。2007年以降(財)地域創造「公共ホール現代ダンス活性化事業」及び「同支援事業」登録アーティストとして全国各地で様々な市民参加作品を創作する他、500を超える教育機関へのアウトリーチも積極的に進め、近年はクラシック音楽奏者とのコラボレーションも数多く重ね、身体による探求とともに、その可能性を追求、また大学での講義も含め、シンポジウムへの登壇など、ダンスの多様な発信にもエネルギーを注いでいる。<http://selenographica.net/>

人はなぜ踊るのか?!

フェニーチェダンス体験プログラム
2021

お申込方法
WEB

フェニーチェ堺
フェニーチェ堺 検索
<https://www.fenice-sacay.jp>

TEL
堺市文化振興財団チケットセンター
tel.0570-08-0089

※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

窓口
フェニーチェ堺チケット窓口
(9:00~20:00)
[フェニーチェ堺での窓口受付は6/8(火)より残席がある場合のみ]

ワークショップに関するお問い合わせ
フェニーチェ堺 (堺市民芸術文化ホール)
tel.072-223-1000

休館日: 第1・3月曜(祝日の場合は開館)
※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。



フェニーチェ堺
(堺市民芸術文化ホール)
〒590-0061 大阪府堺市堺区翁橋町2-1-1
南海高野線 なんば〜堺東 約10分
堺東駅から徒歩8分

踊るのか?!

年齢、経験関係なし!
大好評ダンス体験プログラム

写真:大西綿夫

vol.1
北村成美
ダンスでドライブしてみよう!!

7/25 日

撮影:河原剛

vol.2
アオキ裕キ
遊びとしての踊りと出会う

8/7 土

photo by ふじまつたえこ

vol.3
北尾 亘
カラダが動くココロが踊る 新たなダンス

8/14 土

photo: Ai Hirano

vol.4
セレノグラフィカ
隅地 菜歩+阿比留修一
ダンスという奇跡をあなたに

9/4 土

人はなぜ

フェニーチェダンス体験プログラム
2021

vol.1 ~ vol.4
フェニーチェ堺 大スタジオ
各回 / 14:00 (受付13:30) [定員25名]

主催 / フェニーチェ堺 tel.072-223-1000
休館日: 第1・3月曜(祝日の場合は開館)
※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

料金 (税込) / 4回通し券 / 5,500円 (枚数限定)
各回 / 1,500円

sacayメイト先行申込受付 5月20日(木)~5月24日(月) 13:00
一般申込開始日 6月5日(土) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット予約 /
•フェニーチェ堺 WEB **フェニーチェ堺** 検索 <https://www.fenice-sacay.jp>
•堺市文化振興財団チケットセンター tel.0570-08-0089

※フェニーチェ堺は新型コロナウイルス感染拡大状況に応じた「感染拡大防止対策」を実施しております。



人はなぜ踊るのか!?

フェニーチェダンス体験プログラム
2021

vol.1 ~ vol.4

フェニーチェ堺
大スタジオ

お申込

sacayメイト先行 (通し券のみ)

4回通し券 / 5,500円
(枚数限定)

お申込受付期間
5月20日(木)~5月24日(月)

一般申込 (各回のみ)

各回 / 1,500円

受付開始日
6月5日(土) 10:00~

※各回受講料は当日受付にてお支払い下さい。
※お申込後のキャンセルはお受けできません。
予めご了承ください。

お申込方法

- フェニーチェ堺
WEB
<https://www.fenice-sacay.jp>
- 堺市文化振興財団
チケットセンター
tel.0570-08-0089

- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- 感染症対策のため更衣室を設けておりません。動きやすい服装でお越しください。
- やむを得ない事情により内容が変更となる場合があります。
- フェニーチェ堺は新型コロナウイルス感染拡大状況に応じた「感染拡大防止対策」を実施しております。

8月7日(土) 14:00
(定員25名)

vol.2 アオキ 裕キ
(新人Hソケリッサ!)

遊びとしての踊りと出会う

人は生まれ自分の身体を通し世界と出会い遊ぶことから世界との関わりが始まります。人生は先行きの見えない壮大な遊びだと思っています。遊びとは何でしょう?ダンス経験関係なし。決まった振り付けなどの形式ではなく遊びの観点で踊りをとらえ、生きる喜びを探りましょう。

photo: Toru Ito

7月25日(日) 14:00
(定員25名)

vol.1 北村成美

ダンスでドライブしてみよう!!

あなたの身体の奥底に眠るダンスをみんなで呼び覚ましましょう。現れた動きを組み立てると「振付」という乗り物になってあなたを乗せて創造の広場に連れて行ってくれるはず。2人乗りやランデブーも自由自在に楽しみましょう。

photo by ふじまつたえこ

8月14日(土) 14:00
(定員25名)

vol.3 北尾 亘
(Baobab)

カラダが動くとココロが踊る 新たなダンス

日頃の生活でなかなかカラダを動かさなくなった今こそ!新たなダンスでココロを踊らせましょう。多彩な表現が集う「コンテンポラリーダンス」は意外と身近でとつきやすい。色々なジャンルを良いとこ取りして、あなたの未知なるダンスの可能性を広げましょう。

photo: Shinichiro Saigo

9月4日(土) 14:00
(定員25名)

vol.4 セレノグラフィカ
隅地 菜歩+阿比留修一

ダンスという奇跡をあなたに

奇跡って、実はそんなに遠いことじゃないかも知れません。ちょっとした刺激、意外なやり方、見過ごしていたヒント、あれこれ試しながら自分でもビックリのダンスに出会っていきましょう。そんな奇跡の体験は笑顔のオマケも付いてきます。

昨年大好評だった

フェニーチェダンス企画

ふたたび!

前回のアンケート

- 違う自分を発見したようでした。(40代 女性)
- 心が自由になるのを感じました。(60代 女性)
- 40になってダンスを楽しむことになるとは思いませんでした!(40代 男性)
- 久しぶりに心をとくときはなして体を動かしてとても楽しかったです。
- どんな動きでも踊りになるのはすごいと思いました。(50代 女性)